

# 第2次江南市生涯学習基本計画

平成23年度～平成33年度



平成24年3月  
江南市

## ■計画の背景と目的

近年、少子・高齢化、国際化、情報化の急速な進展、環境問題の深刻化、東日本大震災による災害への対応といった社会変化の中で、人々の価値観が多様化し、一人ひとりがさまざまな課題に積極的に対応し、自立的に生きていくことが求められています。

また、人々の価値観は、生活水準の向上と余暇の過ごし方の多様化などが相まって、物質的な豊かさから精神的な豊かさの追求へと移行し、生涯学習のニーズも高まっています。

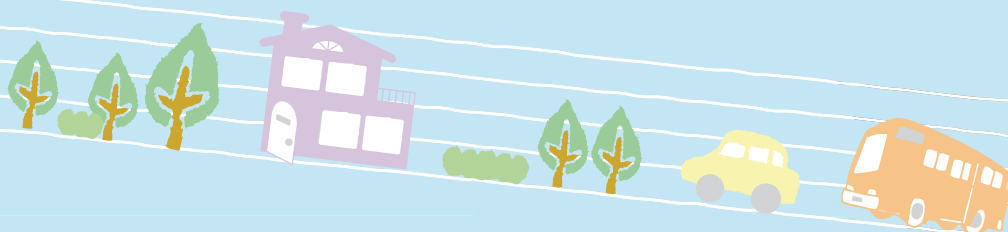
本計画は、現代社会の課題や市民の多様なニーズに応え、生涯学習活動の有効かつ効果的な推進を図るためのガイドラインを示すものであり、さまざまな分野にわたる事業を総合的かつ体系的に捉えていくことを目的とします。

## ■生涯学習とは

生涯学習とは、市民一人ひとりが興味や生きがいを感じる学習の素材を自由な意思で選択し、学習形態にとらわれずに、人生を豊かにするために学ぶ活動（学習活動）です。

つまり、社会教育、学校教育、家庭教育の学習活動を含み、大人から子どもまで将来にわたり、生活していくために必要な知識や技術の習得、さらには趣味や文化活動、スポーツ、レクリエーション、ボランティアなど自らの目的に応じて、自主的な意志に基づき行うさまざまな学習活動をいいます。

また、学習活動を行った結果、その成果が身に付き、その成果を発表したり伝えたりすることにより、地域活動やボランティア活動、まちづくり活動へとつながる学習活動として捉えることができます。



## ■ 計画の期間

「江南市生涯学習基本計画」の計画期間は、平成24年度を初年度とし、平成33年度までの10年間とします。ただし、計画期間内であっても、社会情勢の変化や市民のニーズの変化などを勘案して、必要に応じて見直しを行います。

また、市全体での生涯学習の総合的な推進を図るため、上位計画である「江南市戦略計画」の中期基本計画の最終年度（平成25年度）及び後期基本計画の最終年度（平成29年度）において、事業進捗の状況を考慮し、計画の評価を行うこととします。

計画名	年度	19	20	21	22	23	24	25	26	27	28	29	30	31	32	33	34
江南市 生涯学習基本計画							計画期間										
							●					●					●

● ……計画の評価

## ■ 計画の基本理念

**みんなでつくる  
「いつでも、どこでも、だれでも」学べる  
生涯学習のまち こうなん**

めざす生涯学習社会とは、

- いつでも、どこでも、だれでも、自発的に学習し、自己を高め、充実した生活を送ることのできる社会
- 生涯を通して、自由に学習機会を選択して学ぶことができ、それが適切に評価され、生活のあらゆる場に生かすことができる社会
- 一人ひとりが学習活動で生きがいを見つけ、習得した成果を活用し、人と人とのつながりによって学習活動を発展させることができる社会

です。

これらの生涯学習社会の実現をめざすとともに、市民の主体的な参加によって、誰もが、その人の学びやすい場所、時間で生涯学習を行うことができる生涯学習のまちをめざします。

## ■ 5つの基本目標

### 1 学びたいことが学べる生涯学習

市民のニーズは世代によっても異なり、また、変化の激しい現代の社会状況においては、社会的ニーズも大きく変化しています。

そのため、市民の様々なニーズを十分に把握し、それに柔軟に対応した生涯学習の提供に努めるとともに、地域社会と連携し、市民参加のまちづくりを図るための生涯学習の展開に努めます。

### 2 やりがいが持てる生涯学習

市民の学習意欲を高めるために、学んだことを発表する機会と場の充実を図るとともに、学んだことを生かして社会に還元できる環境の整備に努めます。

### 3 だれもが入手しやすい生涯学習情報の提供

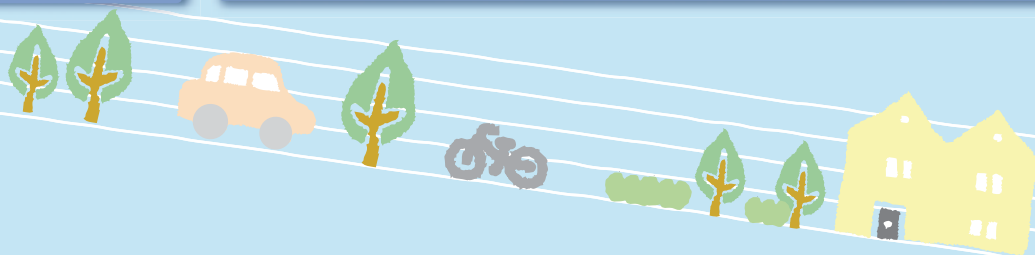
市民の誰もが、学ぶ機会が得られるための情報提供と相談機能の整備に努めます。

### 4 みんなで育てる生涯学習

多様化する学習ニーズに的確に対応し活発な生涯学習を展開するために、地域の人材の活用に向けた仕組みづくりに努めます。

### 5 生涯学習施設の活用と整備

学習ニーズの高度化、多様化に対応するため、既存施設の有効的な活用とともに、新たな生涯学習拠点として、体育館や図書館の整備に向けた調査、研究を行っていきます。





## (1) 世代を考慮した生涯学習の展開

一人ひとりが豊かな人生を送ることができるよう、生涯を通して意欲的に学ぶことを促す環境づくりを進めます。また、多くの市民が学習活動に参加できるよう、各世代の学習ニーズを把握するとともに、ライフステージに応じた学習活動ができるよう、学習機会の提供を充実します。

さらに、障害のある人や子育て中の親をはじめ、様々な環境にある人の学習活動を支援します。

## (2) 今日的課題やニーズを考慮した学習の展開

社会の変化に伴い、日常生活においても、新しい知識や多様な価値観が求められる状況が発生しています。

こうした市民の価値観の多様化、社会の変化などから発生する学習ニーズをはじめ今日的な課題に関する学習活動を支援します。

## (3) 生涯スポーツの推進

子どもから高齢者まで、誰もが、いつでも、どこでも、いつまでもスポーツを通して健康で明るく活力ある生活を送ることができるよう、スポーツに親しめる環境づくりを推進します。

また、地域間交流・世代間交流などを通して地域スポーツの活性化を図るため、地域住民が主体的に運営し、地域の特性や実状に応じてスポーツを楽しむことができる総合型地域スポーツクラブの育成に努めます。

## (4) 身近な地域資源の活用

歴史・文化的資源を活用し、子どもから高齢者までが気軽に親しめる文化、学習事業などの展開に努めます。各地区に配置されている教育施設、体育施設、文化施設、コミュニティ施設及び福祉・保健施設など既存の施設の有効活用により、多くの学習の場として、柔軟な活用に努めます。地区の公民館や集会場は地元の人々の交流の場として、地域に密着したものとなっています。

このようなことから、地域の施設を学習の場として有効的に活用できるよう支援に努めます。さらに木曾川河川敷の緑地公園などを活用した学習活動を推進します。

## (5) まちづくりにつながる学習の展開

学習活動や文化活動を通して市の活力が向上されるよう、市全域で行われている学習活動や文化活動を体系的に位置付けるとともに、それらの活動がまちづくり活動へと発展することをめざします。

さらに、まちづくり活動についての周知を徹底し、市民のまちづくり活動への意識の高揚を図るとともに、市民が自らまちづくりについて考える学習や学習活動の展開に努めます。

## 2

# やりがいがある生涯学習

### (1) 学習成果を生かせる環境の整備

目的意識あるいは目標を持って学習することを支援するために、学んだことを発表できる場、あるいは地域社会に生かしていける環境の整備に努めます。

### (2) 市民の主体的な学習の支援

企画の段階から参加すること自体が生涯学習の一環であり、地域社会に対する見識を広げることにもつながるものと言えます。

そのため、市民の自主的な活動への支援や市民参画の学習の推進に努めます。

### (3) 交流による生涯学習の実践

国際化が進み、在住外国人が増加する中で、生涯学習活動を通して在住外国人との交流活動を支援します。

また、多文化のみでなく、多世代、異年齢など様々な交流を推進します。



## 3

# だれもが入手しやすい生涯学習情報の提供

### (1) 学びやすい情報提供

市民の誰もがどこでも学習情報を入手できるよう、年齢に応じた情報提供方法を工夫し、ITや広報等さまざまな媒体により、わかりやすく提供していきます。また、誰もが安心して生涯学習活動に参加できるための情報提供を充実します。

### (2) 相談機能の整備

生涯学習活動への参加にあたってのサポートに関する相談など、生涯学習を行いたい人の様々な相談機能や、生涯学習を提供したい人に対する相談機能を充実する必要があります。

こうした学びたい人、学習を提供してくれる人に対しての相談機能の整備に努めます。

## 4 みんなで育てる生涯学習

### (1) 地域の人材発掘

市内に潜在している人的な資源を掘り起し、生涯学習人材バンクの充実・活用を進め、指導者として有効活用できる仕組みづくりをめざします。

### (2) 地域リーダーの育成

生涯学習に積極的に取り組んでいる市民を学習活動のコーディネーターとしての育成に努めます。

### (3) ボランティア活動の促進

様々な学習を行った人たちが、学習成果を生かし、ボランティア活動に参加しやすい体制を整備し、各々のボランティア活動が効果的に機能するための環境の整備に努めます。そのため、ボランティア活動のコーディネート機能を充実します。

## 5 生涯学習施設の活用と整備

### (1) 既存施設の活用

既存の学習施設を整備、充実し、生涯学習活動の場を提供します。本市の基幹的な施設である市民文化会館、すいとびあ江南、布袋ふれあい会館などにおける学習活動を充実します。

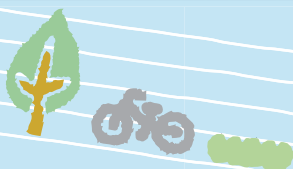
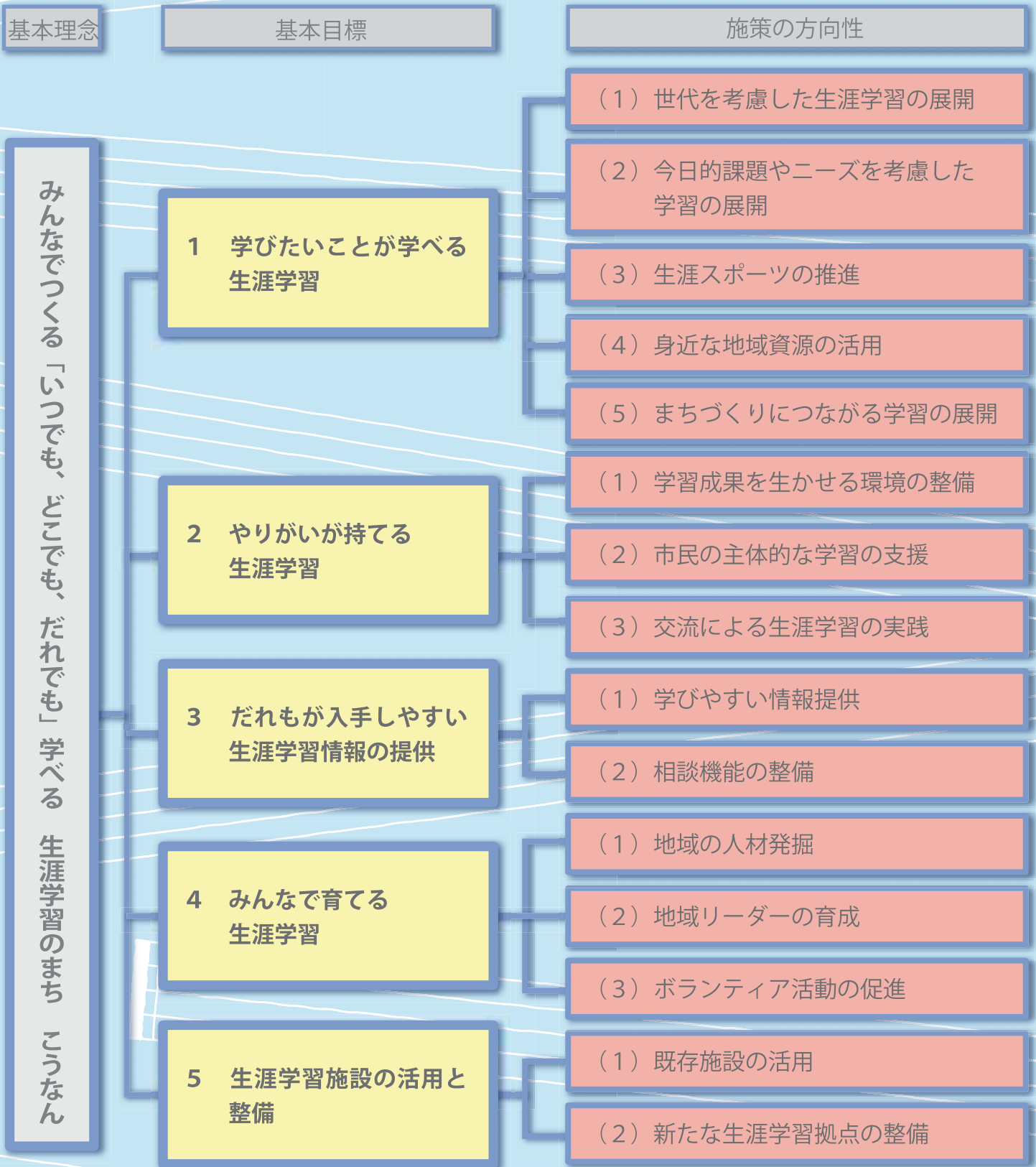
### (2) 新たな生涯学習拠点の整備

市民が安心して、より質の高い生涯学習活動を展開するため、市民体育会館、図書館について、市民の安全確保を図りつつ、整備の検討を行います。

市民体育会館については、防災機能を兼ね備えた新体育館建設に向け、建設地、建設規模、建設年次等の調査、研究を行います。

図書館については、今後の図書館のあり方を、引き続き、さまざまな角度から調査、研究します。

# ■ 施策の体系



第2次江南市生涯学習基本計画 概要版  
平成24年3月

発行：江南市  
編集：教育部 生涯学習課  
〒483-8701 愛知県江南市赤童子町大堀90番地  
TEL：0587-54-1111 FAX：0587-56-5517



江南市マスコットキャラクター  
ふじか  
藤花ちゃん